

立命館大学国際平和ミュージアム「自衛隊基地の地域社会史」研究会

自然の命を解き放つ

—インゴルド、スコット、グレーバー の人類学思想と実践

2月28日 (金)

16:00～ 18:00 (開場 15:30)

立命館大学国際平和ミュージアム
アカデメイア立命 21 (セミナー室 1)

オンライン <https://zoom.us/j/94436104949pwd=dE5CY3hQbTR4dFNDWGNwb0ptWHk4UT09>

講師 **比嘉 理麻 氏**
(沖縄国際大学 総合文化学部 准教授)

講師プロフィール

沖縄国際大学准教授、専門は文化人類学、人と動物の関係論、基地反対運動論、沖縄研究。主な著作に『沖縄の人とブタ—産業社会における人と動物の民族誌』(京都大学学術出版会、2015年)、「これは、政治じゃない—〈生き方〉としての基地反対運動と命の民主主義」『文化人類学』87(1)、2022年、「動物嫌悪と肉食主義の共生成—いのちと再び出逢い直すために」『現代思想』50(7)、2022年など。

コメント 今津 有梨(延世大学大学院文化人類学部修了)

司会 番匠 健一(立命館大学平和教育研究センター)